

# 助成金情報

助成を足がかりに活動の充実を！

2018年1月

	助成の対象	助成内容・金額	助成金名・助成団体	応募締切
環境	自然保護と生物多様性保全に貢献した、子どもから大人までのすべての個人と団体、企業、自治体の優れた取り組みを顕彰します。	顕彰	<a href="#">公益財団法人日本自然保護協会</a>	2018/1/5
まちづくり	1) 地域・コミュニティ活動助成 地域づくりやコミュニティを基軸にした広範な市民活動に対する助成 2) 住まい活動助成 住まいや住宅地、団地、マンションなどを活動対象にして今日の多様な住宅問題に取り組む市民活動に対する助成	1件あたり120万円以内	<a href="#">一般財団法人 ハウジングアンドコミュニティ財団</a>	2018/1/10
科学技術	科学技術コミュニケーション活動を実践するための、地域の様々な活動主体が互いに連携した機関間のネットワークづくり 1) 法人格を有すること 2) 国立研究開発法人科学技術振興機構との間で契約(実施協定)が締結できること。 3) 国の経費を適切に執行できる体制が整備され、「提案機関」の責務に求める責務を果たすことができること。	上限500万円	<a href="#">国立研究開発法人科学技術振興機構</a>	2018/1/22(正午必着)
子ども	1) 経済的困難を抱える子どもたちの学び支援活動助成 2) 災害地の子どもたちの学びや育ちの支援活動助成	1) 1件あたり100万～200万 助成総額2,000万 2) 1件あたり100万～200万 助成総額2,000万	<a href="#">公益財団法人 ベネッセ子ども基金</a>	2018/1/5
まちづくり	生物多様性の保全・啓発を目的とした、以下のいずれかに該当する市民参加型プログラム 1)【たべる】地域で生産された農産物を、その地域で飲食することを通じて、農産物そのものやそれを取り巻く気候・風土への関心を広げる活動 (例)米や野菜の生育環境の学習 2)【ふれる】自然や動植物とのふれあいを通じて、生物のつながりを体験する活動 (例)自然探検ツアー、昆虫の観察 3)【つたえる】自然や動植物を観察し、記録・表現する活動 (例)生き物観察マップづくり、生き物フォトコンテストや写真展の開催 4)【まもる】自然や生きものを調査・保全・再生する活動 (例)里山の保全や干潟の清掃	1団体あたりの年間上限額50万円	<a href="#">公益財団法人パブリックリソース財団</a> <a href="#">公益財団法人日本自然保護協会</a>	2018/1/10

	助成の対象	助成内容・金額	助成金名・助成団体	応募締切
福祉	難病や障がいをもつ子ども達とその家族に対して社会医学的な実践、セルフヘルプ活動、又はボランティア活動を進めており、すでに何らかの実践を行っている個人、または比較的規模の小さなグループ等の活動。	1件50万円を上限とし、申請内容により金額を決定。	<a href="#">特別非営利活動法人 コーポレートガバナンス協会</a>	2018/1/12
福祉	障害児者に対する自立支援活動(難病支援含む)(当事者団体でも結構です)	1団体あたりの上限額(原則として)200万円	<a href="#">公益財団法人 洲崎助成財団</a>	2018/1/30(消印有効)
助け合い	高齢者・子ども・障がい児(者)を含めた地域ぐるみの助け合い・支え合い活動等	上限15万円 最大19団体	<a href="#">さわやか福祉財団</a>	2018/1/31
くらし女性	地域のNPOやその他の団体と生協が協同して地域のくらしを向上させる活動を支援	1事業あたり最大100万円 助成総額2,500万円	<a href="#">日本コープ共済生活協同組合連合会</a>	2018/1/31
文化	古来各地に伝わる「民俗芸能」ならびに「民俗技術」の継承、とくに後継者育成のための諸活動に努力をしている団体または個人を助成の対象とします。	「民俗芸能」は1件につき70万円を、「民俗技術」は1件につき40万円	<a href="#">公益財団法人 明治安田クオリティオブライフ文化財団</a>	2018/1/31
環境	埼玉県内における、非営利・民間の自然環境の保護、保全等の環境保全にかかわる活動	助成対象経費に関し、上限250万円	<a href="#">サイサン環境保全基金</a>	2018/2/15
福祉環境まちづくり	地域の種々の災害の救済、社会福祉事業、環境保全事業、地域つながり事業、冠婚葬祭継承など社会貢献活動を行う各種団体等への助成、並びに社会貢献に資する調査・研究を目的とした事業に対する助成	1件当たりの助成額上限200万円 総額1,000万円	<a href="#">冠婚葬祭文化振興財団</a>	2018/2/28
福祉	1)社会福祉法人 2)社会福祉事業を行っている公益財団法人、公益社団法人等 3)社会福祉事業を行っているNPO法人の、備品等購入・施設設置・増改築及び修繕工事費の助成	総事業費の3/4以内	<a href="#">公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団</a> 平成29年度助成	申請窓口ごとに異なる要問合せ
社会活動支援	・福祉の増進 ・環境の保全、環境学習の推進 ・まちづくりの推進 ・文化、芸術の振興 ・子どもの健康と安全の増進	買い物客が投票した黄色いレシートの合計金額の1%分の金額	<a href="#">イオン 幸せの黄色いレシート</a>	通 年
福祉	やりたいことはあるけれど、資金調達が難しく実行できない若手障害当事者を応援し、活動資金の提供や調達の手伝いをする	限度額設定なし	<a href="#">三澤了基金</a>	随 時
防災	大規模自然災害が起きた際、障害者市民がうける被害を少しでも小さくするため、各地で取り組まれる防災・減災活動	上限10万円	<a href="#">ゆめ風基金</a>	随 時 (事業実施前3か月以前に申請のこと)

	助成の対象	助成内容・金額	助成金名・助成団体	応募締切
子どもスポーツ	子どもと親子のスポーツ活動、地域の子どもの活動、地域の子ども文化活動に対し助成を行う	上限20万円	<a href="#">公益財団法人ライフスポーツ財団</a>	事業ごとに受付時期が異なる
子ども文化福祉保健	1)奨学助成:児童図書館員、児童書編集者、教師、保育者など子どもと本に関わる職業に就くことを希望する学生 2)研修助成:既に子どもと本に関わる職業や活動に従事しており、その資質を高めることを希望する人	平均25万円	<a href="#">公益財団法人東京子ども図書館</a>	随時
復興支援防災	日本国内に活動の拠点がある非営利の団体の、被災者を救護、支援していくためのプロジェクトに対し助成する。	年間助成総額300万円 1団体あたり上限50万円	<a href="#">YAHOO!JAPAN基金 東日本大震災復興支援</a>	通年受付 (助成総額に達し次第終了)
環境くらし復興支援	次のような分野で活動する小規模な草の根活動を支援 ・自然環境の保護活動 ・動物の権利擁護活動 ・人権擁護、人道支援活動 ・東日本大震災復興支援活動	10～200万円 1団体あたり100万円以下であるケースが多い	<a href="#">LASH JAPAN チャリティバンク</a>	年に6回募集 (偶数月の月末)
環境国際など	公益、社会問題の解決に取り組む日本国内のNPO、市民団体、ボランティアグループ、個人に助成金を給付する。	上限額 50万円	<a href="#">大竹財団</a>	通年
環境	自然環境保護のための活動の資金援助	10～50万円	<a href="#">コンサーベーション・アライアンス・ジャパン アウトドア環境保護基金</a>	四半期ごとに締切
環境	自然環境保護のための活動の資金援助	20～70万円	<a href="#">パタゴニア環境助成</a>	年3回の締切
寄贈	企業からのリユースPCや周辺機器、ソフトウェアを非営利団体・ボランティア団体などの市民活動団体やNPOへと無償で寄贈し、その情報化を支援する。	パソコン本体や、プリンタ等の周辺機器	<a href="#">認定NPO法人イーパーツ寄贈プログラム</a>	年に数回公募
寄贈	NPO法人、公益法人、社会福祉法人を対象としたソフトウェア寄贈プログラム	特別価格にて寄贈	<a href="#">日本NPOセンター TechsoupJapan ソフトウェア寄贈プログラム</a>	通年